

ファーストペンギン通信

第12号
発行日
令和3年9月6日(月)
発行人
八王子実践中学校
中学部長 石川敦史



第51回 全日本中学校バレーボール選手権大会 八王子実践中学校 ベスト16



令和3年8月19日(木)～21日(土)、所沢市民体育館において第51回全日本中学校選手権大会が開かれました。

全国を9ブロックに分け、それぞれのブロック代表である36チームが出場しました。

グループ戦では

まず、第一関門。36チームを9つの組に分けて、それぞれの組の4チームが戦います。そこで1勝を上げたチームが決勝トーナメントに出場します。

八王子実践チームは第4組で、長野市立東北中学校と戦い、2セットを連取し、危なげなく決勝進出を決めました。

決勝トーナメント戦では

翌日は決勝トーナメントです。相手は長野県の阿智村立阿智中学校です。1セット目は25-20で取りましたが、2セット目は20-25で落とし、最終セットに入りました。気を取り直して、25-16で快勝。次にベスト8をかけて大阪府の金蘭会中学校と対戦しました。健闘むなしく、2セットを連取され、全国大会の幕は降りてしまいました。この対戦相手が優勝したのです。

2年前も全国大会の決勝戦で、この中学校に破れ、準優勝になっています。因縁のチームなのです。今のところ我がチームの前に立ちはだかつてはいませんが、

いつかこの壁を破り日本一の悲願を達成してくれるものと信じています。

新型コロナウイルスの感染拡大もあり、無観客で開催されたため写真も撮れませんでした。唯一の写真で生徒たちの勇姿をご覧下さい。そして、このコロナ禍の中、工夫しながら練習を重ねてきた選手の皆さん、コーチの先生方、陰になり日向になり、活動を支えて下さった保護者の方々にも大いなる拍手を贈りたいと思います。



2学期もよろしくお願いします

現在、希望者にはオンライン授業を受けてもらっています。一日も早く感染が下火になり、全員登校できる日が来ることを祈りながら、感染防止対策を取って日々を過ごしています。文化祭、体育祭が実施不可能となり、中学校としては代替案を練っているところです。

よって、このファーストペンギン通信の記事にも多くの制限がかかってくると思いますが、できるだけ生徒の皆さんの姿が伝わるような紙面作りを心がけたいと思います。次号からは1学期末に実施したJ-Trial(希望者対象で普段の授業の枠を越えた取り組み)を特集していきます。

第11号でキャロル先生の授業を取り上げました。その続きとして、第13号からは「八王子博物館探究」「オーストラリア・ワーキング・ホリデー」「オンライン英会話」「ラジオニュースを作ろう」「mathでますますクイズっす」「凍らせ屋」の特集をしていきます。J-Trialで生徒たちがどんな活動・活躍をしたのかを読んで下さい。乞うご期待です。

ファーストペンギン通信編集部